

第6章 環境・自然

◆施策体系

豊かな自然と共生する持続的発展可能なまちをめざします	1 環境との共生
	1 地球温暖化対策の推進
	2 生物多様性の確保
	3 環境に配慮した都市空間の整備
	4 環境施策への参加と協働の推進
	2 みどりの保全・公園の整備
	1 自然豊かなみどりの保全
	2 市街地のみどりの創出
	3 親しみのある公園の整備
	4 市民参加によるみどりを支える仕組みの充実
	3 環境保全
	1 大気環境の保全と改善
	2 水・土壌環境の保全と改善
	3 環境リスク対策の推進
	4 生活環境の向上
	4 廃棄物の減量・資源の循環
	1 ごみの減量と資源化の推進
	2 環境に配慮したごみ処理体制の推進
	3 し尿の適正処理の維持
	4 不法投棄防止対策の充実
5 健全な水資源の保全《河川・水路》	
1 河川流域の保全	
2 総合的治水対策の強化	
3 河川・水路機能の充実	

第1節 環境との共生

～ 一人ひとりの環境に対する意識が高まり、人と環境が共生するまち ～

○複数の基本方針にまたがる事業

(千円)

最優先	所沢市環境基本計画(第3期)策定事業	環境政策課	指標	新規	H29	948	
			期間: H29～H30		H30	15,726	
	概要	現行の環境基本計画(第2期)が平成30年度に計画最終年度を迎えることから、計画期間中の取組の実施状況や事業評価等を調査するとともに、環境審議会に諮り、新たに平成31年度から所沢市環境基本計画(第3期)を策定するものである。				H31	
				H32			
	マチごとエコタウン所沢構想推進事業	環境政策課	重点	指標	既存	H29	111,078
			期間: H26～			H30	109,612
概要	マチごとエコタウン所沢構想に基づき、エネルギー・資源の使用抑制や再生可能エネルギーの導入、「もったいないの心」を大切にする3Rの取り組みやみどりの保全と創出等を推進するため、エコファミリー認定事業等の各種事業を展開する。				H31	109,612	
				H32	109,612		
小水力発電設備整備事業	給水管理課	重点		既存	H29	0	
		期間: H28～H50			H30	2,772	
概要	再生可能エネルギーの導入を基本方針のひとつとしているマチごとエコタウン所沢構想の趣旨を踏まえ、設備の維持管理を含む包括リース方式により東部浄水場内に小水力発電設備を設置するものである。				H31	16,632	
				H32	16,632		

優先	埼玉エコタウンプロジェクト推進事業	環境政策課	重点	指標	既存	H29	81,143
			期間: H27～H29			H30	
	概要	再生可能エネルギーによる創エネと徹底した省エネで「エネルギーの地産地消」を具体的に進め、そのモデルを全国に発信することを目的に、埼玉県と連携して重点実施街区(松が丘地区)における創エネ機器・省エネ家電の整備を推進するとともに、市事業による創エネ・省エネ・蓄エネ事業を展開する。				H31	
					H32		

重要	所沢市マチごとエコタウン推進基金事業	環境政策課	重点		既存	H29	71,268
----	--------------------	-------	----	--	----	-----	--------

6-1-1 地球温暖化対策の推進

(千円)

優先	低公害車導入事業	管財課	指標	既存	H29	9,779
			期間: H13～			H30
	概要	大気汚染の防止や地球温暖化の防止の観点から低公害車の導入を推進しており、さらに埼玉県地球温暖化対策推進条例が施行され取り組みの強化が求められている。				H31
					H32	9,779

重要	温暖化対策事業	環境政策課	重点	指標	既存	H29	592
----	---------	-------	----	----	----	-----	-----

6-1-2 生物多様性の確保

6-1-3 環境に配慮した都市空間の整備

6-1-4 環境施策への参加と協働の推進

(千円)

優先	「環境美化の日」市内一斉美化清掃活動事業	生活環境課		既存	H29	6,724
			期間: H29～			H30
	概要	本事業は、市民参加による環境美化を推進することにより快適な生活環境を確保することを目的として、春と秋に「環境美化の日」一斉美化清掃活動を実施するものである。				H31
					H32	6,849

重要	環境推進員活動促進事業	生活環境課			既存	H29	12,959
----	-------------	-------	--	--	----	-----	--------

◆◇◆計画期間における目標指標

環境基本計画に掲げた目標の達成率 環境政策課

			H27	H28	H29	H30
現状値	H24	目標値	—————→			
	59.6		100			
		実績値	70.8	未確定	/	/
		単位: %				

個別
計画

【説明】 環境施策の進捗状況を示す指標です。
 現状値は、「第2期所沢市環境基本計画」に掲げる指標項目のうち、目標を達成している項目の平成24年度の割合です。
 目標値は、平成30年度までに100%をめざすものです。

市域における温室効果ガス排出量の削減率 環境政策課

			H27	H28	H29	H30
現状値	H24	目標値	1.62	2.35	3.07	3.8
	0.89		-0.38	未確定	/	/
		単位: %				

個別
計画

【説明】 地球温暖化対策の効果を示す指標です。
 現状値は、「所沢市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」に掲げる目標で、平成19年度を基準年度とした温室効果ガス排出量の平成24年度の削減割合です。
 目標値は、平成30年度までに3.80%をめざすものです。



フロート式太陽光発電(設置:松が丘調整池)



メガソーラー所沢(愛称:とことこソーラー北野)

第2節 みどりの保全・公園の整備

～ 一人ひとりの参加によって みどりや公園が守り育てられるまち ～

6-2-1 自然豊かなみどりの保全

(千円)

最優先	所沢市みどりの基本計画策定事業	みどり自然課	重点	指標	新規	H29	1,122	
			期間: H29～H30			H30	18,322	
	概要	現行の所沢市みどりの基本計画の計画期間が平成30年度で終了することから、今後の当市のみどりの総合的な計画をまとめるため、課題整理を行い、平成31年度以降の計画を、29、30年度の2年間で策定する。					H31	
		H32						
	狭山湖周辺人道橋整備事業	みどり自然課	重点		既存	H29	30,000	
			期間: H27～H30			H30	未定	
概要	狭山湖周辺を回遊できる散策路を整備することにより、散策者や観光客のみどりの保全と創出の理解を促すとともに、安全確保を図るため、市道5-4号線に人道橋を設置する。					H31		
	H32							
里山保全地域等指定整備事業	みどり自然課	重点	指標	既存	H29	151,982		
		期間: H24～			H30	29,466		
概要	市内に残された貴重な緑地を保全し未来の子どもたちにふるさと所沢のみどりを継承するため、里山保全地域等の指定を行うとともに、相続や開発等の事由により消失のおそれがある緑地の公有地化を行う。					H31	30,285	
	H32		30,285					
重要	みどりの基本計画推進事業	みどり自然課			既存	H29	442	
	緑地管理整備推進事業	みどり自然課			既存	H29	36,536	
	保存樹木等指定促進事業	みどり自然課			既存	H29	5,209	

6-2-2 市街地のみどりの創出

(千円)

重要	みどりの街並み創出事業	みどり自然課			既存	H29	4,054
----	-------------	--------	--	--	----	-----	-------

6-2-3 親しみのある公園の整備

(千円)

最優先	所沢カルチャーパーク築造事業	公園課	重点	指標	既存	H29	88,375	
			期間: H29～H33			H30	481,450	
	概要	所沢カルチャーパークは、武蔵野の雑木林の保全・活用を図り、市民が身近な自然とふれあう場となる自然環境保全型の総合公園として整備を進めている。今後は、キャンプ場、体験畑、管理棟などの整備を行い、H33年度までに事業完了を目指すものである。					H31	202,426
		H32		252,140				

6-2-4 市民参加によるみどりを支える仕組みの充実

(千円)

優先	ふるさとのみどり啓発事業	みどり自然課	重点		既存	H29	3,210	
			期間: S61～			H30	2,919	
	概要	本市にある自然環境豊かな「みどり」への理解と意識の向上を図るため、保全緑地を中心に「みどりのふれあいウォーク(ウォーキング)」を実施し、ふるさとのみどりを多くの方々に知っていただくと共に、保全活動等への参加を促すきっかけづくりを行う。					H31	2,919
		H32		2,919				
重要	みどりのパートナー活動推進事業	みどり自然課		指標	既存	H29	5,153	

◆◇◆計画期間における目標指標

新たに確保するみどりの面積		みどり自然課			
	H25	H27	H28	H29	H30
現状値	28.34				42.00
目標値					42.00
実績値		45.38	55.07		

単位: ha

個別計画

【説明】 緑地保全の取り組み状況を示す指標です。
 現状値は、「所沢市みどりの基本計画」に規定する地域制緑地を新規指定・拡大・指定替え(保全強化)した平成25年度の面積です。
 目標値は、平成30年度までに42haをめざすものです。

都市公園の整備面積

公園課

H25		目標値	H27	H28	H29	H30
現状値	135.0		実績値	138.5	141.6	144.7
単位: ha			138.78	未確定		



【説明】 公園の整備状況を示す指標です。

現状値は、「所沢市みどりの基本計画」に規定する都市公園を新たに整備した平成25年度の面積です。

目標値は、平成30年度までに147.4haをめざすものです。

みどりのパートナー制度の登録者数

みどり自然課

H25		目標値	H27	H28	H29	H30
現状値	682		実績値			→
単位: 人			1,230	1,377		



【説明】 市民参加によるみどりを支える仕組みの充実度を示す指標です。

現状値は、平成25年度のみどりのパートナー制度に登録した個人及び団体(団体に登録している個人を含む)の人数です。

目標値は、平成30年度に1,000人をめざすものです。



所沢カルチャーパーク



第3節 環境保全

～ 地域環境の保全と改善を推進し、環境への負荷が少ないまち ～

6-3-1 大気環境の保全と改善

(千円)

重要	大気規制対象事業所検査事業	環境対策課		既存	H29	1,692
	大気汚染状況の常時監視事業	環境対策課	指標	既存	H29	22,669
	有害大気汚染物質等モニタリング調査事業	環境対策課	指標	既存	H29	4,041

6-3-2 水・土壌環境の保全と改善

(千円)

重要	水質規制対象事業所検査事業	環境対策課	指標	既存	H29	1,137
	公共用水域等汚濁状況の常時監視事業	環境対策課		既存	H29	3,550

6-3-3 環境リスク対策の推進

(千円)

重要	ダイオキシン類による汚染状況の常時監視事業(大気、水質及び土壌等)	環境対策課	指標	既存	H29	2,339
	放射性物質による環境汚染の監視・処理事業	環境対策課	指標	既存	H29	116

6-3-4 生活環境の向上

(千円)

優先	斎場予約管理システム改修事業	市民課		新規	H29	3,665
			期間:H29～		H30	1,596
	概要 斎場待合室等整備事業による待合室の増設に対応するため、本システムを改修する。併せてインターネット予約に対応したシステムに改修し利用者の利便性の向上を図るものである。				H31	1,596
					H32	1,596
	斎場待合室等整備事業	市民課		既存	H29	42,000
			期間:H28～H29		H30	
概要 平成26年度に策定した「所沢市斎場整備方針骨子」に基づき、不足している待合室1室の増設及び関連整備工事を行うものである。				H31		
				H32		

重要	公害等苦情相談事業	環境対策課		既存	H29	2,941
	あき地の雑草除去指導事業	生活環境課		既存	H29	644
	一般家庭生活廃水くみ取り事業	生活環境課		既存	H29	19,530
	犬の登録・狂犬病予防注射管理事業	生活環境課		既存	H29	3,117
	歩きタバコ等防止啓発事業	生活環境課		既存	H29	3,988

◆◆◆計画期間における目標指標

大気環境にかかる環境基準の達成率

環境対策課

現状値	H25	目標値	H27	H28	H29	H30
	80					100
単位:%		実績値	85	未確定		

【説明】 大気環境の状況を示す指標です。

現状値は、光化学オキシダントや二酸化窒素等の大気汚染物質にかかる環境基準のうち、基準を達成しているものの、平成25年度の割合です。目標値は、平成30年度までに100%をめざすものです。

※観測点は、東所沢・北野・中富一般環境大気測定局、航空公園・和ヶ原自動車排出ガス測定局

水環境にかかる環境管理目標の達成率

環境対策課

現状値	H25	目標値	H27	H28	H29	H30
	97					100
単位:%		実績値	98	未確定		

【説明】 水環境の状況を示す指標です。

現状値は、生物化学的酸素要求量やカドミウム等の水質汚濁にかかる環境管理目標のうち、目標を達成しているものの、平成25年度の割合です。目標値は、平成30年度までに100%をめざすものです。

※観測点は、二柳橋(柳瀬川)・中橋(東川)

第4節 廃棄物の減量・資源の循環

～ 一人ひとりがごみの減量と資源化に取り組み、循環型社会が形成されるまち ～

6-4-1 ごみの減量と資源化の推進

(千円)

最優先	粗大ごみリユース拡大事業	資源循環推進課 (リサイクルふれあい館)	重点	新規	H29	13,297
			期間: H29～		H30	13,202
	概要	これまで地域を担当する東西クリーンセンター2ヶ所で実施していた粗大ごみの受付窓口を1本化し、市民の利便性の向上を図る。また、回収した粗大ごみをリサイクルふれあい館で修理し、再生家具として提供することでリユースの拡大を促進するものである。			H31	13,202
					H32	13,202

優先	食品ロスゼロのまち推進事業	資源循環推進課	指標	既存	H29	407
			期間: H27～		H30	407
	概要	まだ食べられるのに廃棄される食品、いわゆる「食品ロス」が日本では年間約632tにも上る。こうした食品ロスについて、削減に向けての取り組みを推進し、食品ロス削減の意識啓発を図るとともに、生ごみの発生抑制とごみ焼却量の削減に繋げるものである。			H31	407
					H32	407

重要	生ごみ減量・資源化推進事業	資源循環推進課	指標	既存	H29	9,276
	もったいないの心推進事業	資源循環推進課 (リサイクルふれあい館)	指標	既存	H29	5,436
	もったいないの心啓発事業	資源循環推進課 (リサイクルふれあい館)	指標	既存	H29	5,842
	灰溶融スラグ活用事業	東部クリーンセンター施設課		既存	H29	2,208
	再資源化推進事業(東部クリーンセンター)	東部クリーンセンター施設課	指標	既存	H29	304,059
	再資源化推進事業(西部クリーンセンター)	西部クリーンセンター施設課	指標	既存	H29	92,359
	家庭ごみ土曜日受入業務事業(東部クリーンセンター)	東部クリーンセンター管理課		既存	H29	691
	家庭ごみ土曜日受入業務事業(西部クリーンセンター)	西部クリーンセンター管理課		既存	H29	203

6-4-2 環境に配慮したごみ処理体制の推進

(千円)

最優先	(仮称)第2一般廃棄物最終処分場整備事業	資源循環推進課	重点	既存	H29	73,170
			期間: H11～H36		H30	425,579
	概要	北野一般廃棄物最終処分場が平成17年3月末日をもって埋立が終了したため、自区内処理の原則に基づき、南永井地区に新たな一般廃棄物最終処分場を整備する。			H31	445,579
					H32	522,179
	東部クリーンセンターストックマネジメント推進事業	東部クリーンセンター施設課	重点	既存	H29	69,096
			期間: H26～H47		H30	3,281,193
概要	ライフサイクルコストを低減するための技術的体系及び管理手法であるストックマネジメントを用い、東部クリーンセンター長寿命化総合計画に基づいた延命化工事を実施するとともに、施設運営の効率を図るため長期包括的な運営委託を実施していくものである。			H31	6,204,682	
				H32	4,158,098	
西部クリーンセンター長期包括運営事業	西部クリーンセンター施設課	重点	既存	H29	10,800	
		期間: H30～H43		H30	1,037,250	
概要	施設の運営管理、用役調達、維持補修等の施設運営事業を包括的に委託することにより、施設運営の安定化やコスト削減を図ることを目的とする。			H31	1,046,854	
				H32	1,056,459	

優先	一般廃棄物収集運搬業務委託事業	資源循環推進課		既存	H29	590,000
			期間: H17～		H30	590,000
	概要	将来にわたり安定的な収集運搬体制を確立するため、委託割合を従来の40%から、平成29年度に約55%、平成32年度に70%へ拡大する。あわせて、市全域において古着・古布の収集運搬業務を委託し、燃やせるごみの減量化・資源化を図る。			H31	590,000
					H32	705,178

重要	一般廃棄物運搬・処分業務委託事業	資源循環推進課		既存	H29	303,278
	一般廃棄物焼却処理施設運営管理事業 (東部クリーンセンター)	東部クリーンセンター施設課		既存	H29	1,620,947
	一般廃棄物焼却処理施設運営管理事業 (西部クリーンセンター)	西部クリーンセンター施設課		既存	H29	618,548
	ごみ収集事業(東部クリーンセンター)	東部クリーンセンター収集事務所		既存	H29	59,111
	ごみ収集事業(西部クリーンセンター)	西部クリーンセンター収集課		既存	H29	38,011
	ふれあい収集事業(東部クリーンセンター)	東部クリーンセンター収集事務所		既存	H29	357
	ふれあい収集事業(西部クリーンセンター)	西部クリーンセンター収集課		既存	H29	316

6-4-3 し尿の適正処理の維持

(千円)

最優先	衛生センター改修事業(COOL JAPAN FOREST構想事業)	資源循環推進課	期間: H28~H29	既存	H29	202,312
					H30	
					H31	
					H32	

概要

本事業は、「COOL JAPAN FOREST構想」において目指す街づくりの一環として、衛生センター用地の一部を遊歩道用地とすることにより、地域の安全性や利便性の向上を図るため、当該施設の受水槽や井戸等について移設するとともに、必要な改修を実施するものである。

重要	し尿処理施設運営管理事業	資源循環推進課		既存	H29	110,629
----	--------------	---------	--	----	-----	---------

6-4-4 不法投棄防止対策の充実

(千円)

重要	不法投棄防止パトロール及び撤去事業	資源循環推進課		既存	H29	8,660
----	-------------------	---------	--	----	-----	-------

◆◆◆計画期間における目標指標

市民1人当たりのごみ排出量		資源循環推進課				
	H25	H27	H28	H29	H30	個別計画
現状値	618	595	589	583	578	
目標値		594	未確定			
単位: g/人・日		実績値				

【説明】 ごみ減量に関する取り組みの成果を測る指標です。
 現状値は、平成25年度における事業活動から出るごみや集団資源回収※されるものなどを含まない、市民1人が1日に排出するごみの量です。
 目標値は、平成30年度までに578 g/人・日をめざすものです。
 ※578 g/人・日は「所沢市一般廃棄物処理基本計画」の平成32年度減量目標値566g/人・日を按分したものです。

事業系ごみの排出量		資源循環推進課				
	H25	H27	H28	H29	H30	個別計画
現状値	56					
目標値		51	未確定			
単位: トン/日		実績値				

【説明】 ごみ減量に関する取り組みの成果を測る指標です。
 現状値は、平成25年度における事業活動から出るごみのうち、1日に排出される燃やせるごみの量です。
 目標値は、平成30年度までの間、段階的な削減をめざすものです。

総ごみ量に対するリサイクル率		資源循環推進課				
	H25	H27	H28	H29	H30	個別計画
現状値	26.8	27.6	28.1	28.6	29.1	
目標値		28.7	未確定			
単位: %		実績値				

【説明】 ごみの資源化に対する取り組み状況を示す指標です。
 現状値は、平成25年度における市民・事業者から排出される全ごみ量のうち、紙類、古布類、鉄・アルミなどを資源化させることができた割合です。
 目標値は、平成30年度までに29.1%をめざすものです。

第5節 健全な水環境の保全《河川・水路》

～ 自然と都市に適した水環境があるまち ～

6-5-1 河川流域の保全

6-5-2 総合的治水対策の強化

6-5-3 河川・水路機能の充実

(千円)

重要	河川・水路維持管理事業	河川課		既存	H29	44,559
	ふるさとの川再生事業	河川課	指標	既存	H29	200

◆◇◆計画期間における目標指標

雨水流出抑制指導による施設の設置割合		河川課				
	H25	H27	H28	H29	H30	
現状値	100	100	100	100	100	➔
単位:%		実績値	98.2	未確定		
	目標値					

【説明】 河川・水路の氾濫防止や地下水のかん養を図る取り組み状況を示す指標です。
現状値は、平成25年度の開発時における雨水流出抑制指導により、施設を設置した事業者の割合です。
目標値は、毎年度100%をめざすものです。

水辺のサポーター・ふるさとの川再生団体数		河川課				
	H25	H27	H28	H29	H30	
現状値	6				8	➔
単位:団体		実績値	8	8		
	目標値					

【説明】 河川・水路機能の充実に対する取り組み状況を示す指標です。
現状値は、平成25年度における川の清掃等のボランティア活動を行う市民団体数です。
目標値は、平成30年度までに8団体をめざすものです。



水辺のサポーターによる清掃活動をしている地区
(山口菩提樹現地水路)

